

平成 27 年 3 月 30 日
運輸安全委員会

欧州航空安全局に対する安全勧告に関するフォローアップについて

運輸安全委員会は、平成 23 年 9 月 22 日に香川県東かがわ市引田で発生した四国航空(株)所属ユーロコプター式 AS350B3 型機の航空事故の調査において、平成 25 年 6 月 28 日に事故調査報告書の公表とともに欧州航空安全局(EASA)に対して安全勧告を行ったところですが、今般、安全勧告に対する措置状況について通知がありました。概要は以下のとおりです。

1. 安全勧告

(1) 荷物室内にある電気装備品及び配線について

本事故では、火災が発生した事故機の後方荷物室内に装備されたストロボライト・パワーサプライに接続する配線が、収納箱又は固い覆いで保護されていなかった。耐空性の基準(FAR 27.855(b))には、荷物室内にある配線等は、積載物の移動により損傷を受けず、かつ、それらの破損又は破壊によっても火災発生の危険を生じさせないように、十分保護されない限り、荷物室に配置してはならないと規定されている。

したがって、ユーロコプター式 AS350 型系列機の後方荷物室内にある電気装備品及びこれに接続する配線が十分保護されるような改修の義務化を行うこと。

(2) 航空機の非常操作のうち、記憶によって直ちに対処しなければならない事項の明示について

本事故において、機長は、客室内に煙が発生したとき航空機の非常操作を行おうとしたが、ニーボードに挟んだ非常操作のチェックリストにより手順を確認する余裕がなく、また必要な非常操作を記憶していなかったため、飛行規程どおりに非常操作を行うことができなかった。飛行規程には、直ちに対処しなければならない事項が明示されていなかった。

したがって、ユーロコプター式 AS350 型系列機の飛行規程において、非常操作のうち、記憶によって直ちに対処しなければならない事項を明示するよう設計・製造者を指導すること。

2. 欧州航空安全局(EASA)からの通知(要約)

- (1) 2013 年 11 月 27 日、EASA は、事故直後、ストロボライトシステムの不作動又は繰り返し点検の実施を求めていた緊急 AD(耐空性改善命令)を廃止し、配線とストロボライト・パワーサプライの保護覆いの設置を要求する AD 2013-0281 を発出した。

(平成 26 年 2 月 19 日通知)

- (2) 就航履歴及び「発生案件データベース」の再検討からは、メモリーアイテムの欠落に関連する安全性の懸念の前例は示されなかった。したがって、飛行規程を改訂する必要性はないものと判断される。

(平成 27 年 3 月 6 日通知)



Rachel Daeschler
Deputy Strategy & Safety Management Director &
Head of Safety Intelligence & Performance Department
Strategy & Safety Management Directorate

2015(D)50913
ZOL/RSO/SM.1
Cologne, - 6. MRZ. 2015

Japan Transport Safety Board (JTSB)
Dr. Nohiro GOTO
Chairman
2-1-2, Kasumigaseki
Chiyoda-ku
Tokyo 100-8918
Japan

Subject: Safety recommendations related to the event to AEROSPATIALE - AS350 registered JA6522, on 22/09/2011, at Kagawa Prefecture - Japan

Dear Dr Goto ,

Following the Safety Recommendations mentioned above addressed to the European Aviation Safety Agency, please find thereafter the Agency's response.

Yours sincerely,

A handwritten signature in blue ink, appearing to read 'Daeschler', is positioned above the printed name.

Rachel Daeschler

Copy: Certification - Rotorcraft
Certification Director
Flight Standards Director
Strategy & Safety Management Director



Subject: AEROSPATIALE - AS350 registered JA6522, on 22/09/2011, at Kagawa Prefecture - Japan

Reply to Safety Recommendation JAPN-2013-002 received on 10/07/2013

Safety Recommendation:	In the Flight Manual of the Eurocopter AS350 Series, the EASA should urge the designer and manufacturer of the helicopter to specify the memory items among emergency procedures so that they can be performed immediately.
Response:	In-service experience and review of occurrences data base did not show any previous safety concern related to the absence of memory items. The need to change the Aircraft Flight Manual is therefore not considered to be justified.
Status:	Closed – Disagreement

2015(D)50913

